

GMOリサーチ説明資料

@KabuBerry

GMO RESEARCH

GMOリサーチ株式会社

STOCK CODE : 3695

2024年2月

社長紹介



代表取締役社長

細川 慎一

(Shinichi Hosokawa)

経歴

- 1973年** 香川県生まれ
- 1996年** 大学卒業後、在エチオピア日本国大使館勤務
- 1998年** 株式会社ケンウッド入社
(シリコンバレーの事業所立上メンバーとして赴任)
- 2001年** アメリカ サンダーバード米国経営大学院 (MBA) 卒業
- 2001年** KPMGコンサルティング株式会社入社
- 2005年** GMOメディアソリューションズ株式会社入社
新規事業開発室長としてリサーチ事業立上
同年リサーチ事業スピンアウト
- 2006年** GMOリサーチ株式会社代表取締役社長就任
- 2013年** 中国、インド法人設立 役員就任
- 2014年** シンガポール法人設立、役員就任、東証マザーズ上場
- 2017年** マレーシア法人設立、役員就任
- 2019年** シンガポール移住
- 2022年** 米国法人設立、役員就任

世界で戦ってダントツNo.1になれるグローバル企業となることを目指しております

GMOリサーチとは

業界最大級のパネルネットワークと技術力を背景に、日本・アジアを中心にグローバルに市場調査・マーケティングで新しい価値を提供する会社

- 設立日 2002年4月1日
- パートナー数*1 183人
- 世界8拠点*2で事業展開
- 海外売上比率27%*3



*1 2024年1月1日時点 正社員数(連結)

*2

□GMOリサーチ株式会社

- 【本社】東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
- 【下関サテライトオフィス】山口県下関市細江町1丁目2-7 住友生命下関ビル
- 【台湾駐在員事務所】台北市南京東路1段86号5F

□連結子会社

- GMO-Z.COM RESEARCH PTE. LTD. (シンガポール)
- GMO Z COM RESEARCH SDN. BHD. (マレーシア)
- 技嘉驿动市场调查(上海)有限公司(中国)(GMO E-Lab Marketing Research (Shanghai) Co, Ltd.)
- GMO-Z.COM RESEARCH PVT. LTD. (インド)
- GMO-Z.COM RESEARCH USA, INC. (米国)

*3 2023年12月期

GMOリサーチに今！注目してほしい理由

世界市場成長性19.8%！ *1

日本国内シェア67%(第1位)*2
世界シェア2%(第9位)*2

ユニークなビジネスモデル

サンプルパネル提供会社
としてのポジショニング
サービスとしての強み

プラットフォーム戦略

国内事業会社向け売上成長率43%*3
海外調査会社向け売上成長率11%*3

安定高配当

配当性向 50%以上
(2023年61%予定) *3
予想配当利回り 4.22% *4
※2月26日時点

*1：サンプルパネル提供市場

*2：ESOMAR, *Evolution of the Data, Analytics and Insights Industry, A forecast into 2024*, JMRA第48回経営業務実態調査, 当社有価証券報告書

*3：2024年1月現在 *4：株予報Pro 2月26日 <https://kabuyoho.jp/sp/reportDps?bcode=3695>

国内インサイト市場 各セグメント概要

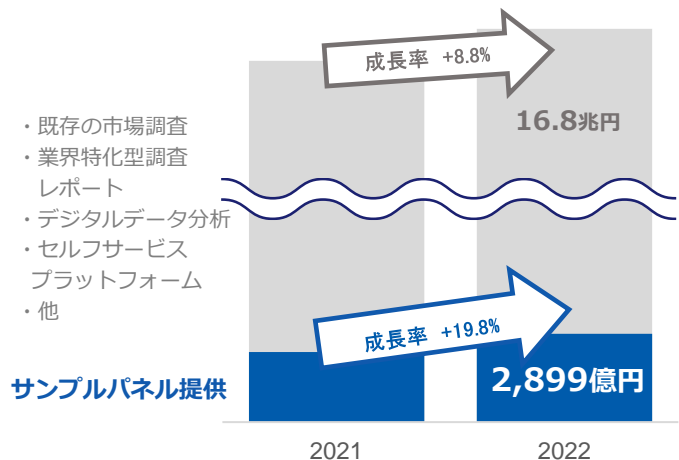
国内市場合計
1,933億円

カテゴリー	セグメント	億円	セグメントの解説	代表的な企業例
テクノロジー 主導調査	企業内フィードバックシステム	58	調査データを含む社内外の多様なDBを一元化し、継続的・自動的に収集更新したデータをプラットフォームツールで提供	Medallia, Verint, Forsta
	セルフサービスプラットフォーム	25.8	自社開発のDIY調査集計システムや、AIを活用したデータ分析ツールを提供。またはクラウド環境を通じて調査/集計システムを貸し出し。	Qualtrics, Momentum, Toluna
	ソーシャルリスニング・コミュニティ	2.5	SNSやオンライン上のテキスト、画像・動画データを収集・分析し、その分析結果を基に広報PR戦略等を支援。顧客コミュニティ運営ツールの提供も。	Cision, Splinklr, ホットリンク
	デジタルデータ分析	14.2	Webやオンライン上のビッグデータを収集し、外部データや顧客DB等を合わせて分析	Adobe, Salesforce, Oracle, ALBERT, プレインパッド
レポート ニング	経営コンサルティング・シンクタンク	12.6	調査やデータ分析からさらに進んで、顧客企業の経営戦略変革提案までを手がける。日本ではシンクタンクによる調査研究・コンサル事業を含む。	McKinsey, BCG, Deloitte, Accenture, PwC, 三菱総研
	業界特化型調査レポート	73.9	特定の業界(IT、自動車等)に専門特化し、デスクリサーチやヒアリング調査等を通じて情報を収集・分析し、汎用レポート・カスタムレポート・DB等を提供。	矢野経済、富士経済、JD Power, Gartner, IDC
確立された市場調査領域	サンプルパネル提供	52	自社でアクセスパネル(調査モニター組織)を構築し、外販する。国際的な連携・協力関係が深化している。	Dynata, Cint, Prodege, GMOリサーチ
	(従来型の)確立された市場調査	1693	伝統的な定量・定性調査、従来からあるデータ分析業務、集計業務棟。	MACROMILL, ASMARQ, Cross Marketing, NEO Marketing

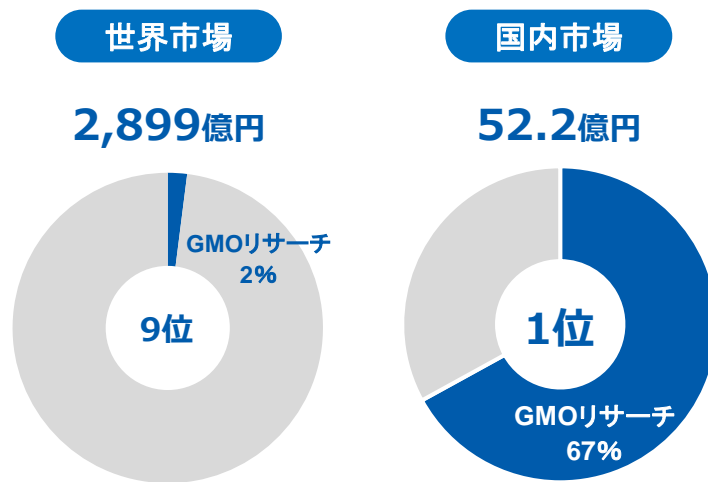
世界のリサーチ市場と当社のポジション

- ✓ サンプルパネル市場は**成長率19.8%**とリサーチ市場全体の伸び率を11pt上回る。
- ✓ **日本でのシェアは67%(1位)**と大部分を占める。

世界データ分析・インサイト（従来のリサーチ）市場



サンプルパネル提供市場



USD/JPY=130円

出所) ESOMAR, Global Market Research 2023, Evolution of the Data, Analytics and Insights Industry, A forecast into 2024, JMRA第48回経営業務実態調査, 当社有価証券報告書

ユニークなビジネスモデル（商流）

国内

調査を内製化できるAIを活用したリサーチサービスの提供により、事業会社等の直接販売を拡大し、粗利率向上

海外

AI活用による案件単位の細やかな収益性を加味した受注判断により、調査会社の売上がさらに伸び、粗利率向上

事業会社（アジア調査内製化率：2021年41%→2023年50%）

*AIで調査設計、レポート内製化

調査会社（調査設計+レポート）

既存の市場調査市場

国内シェア 67% 1位

世界シェア 2% 9位

グローバルパネル会社

注力

粗利率
74%*

粗利率
59%*

注力

粗利率
51%*

粗利率
37%*

GMO Ask

GMO MARKET OBSERVER

GMO RESEARCH

サンプルパネル提供市場

AI機能を拡充し、内製化の後押し

AI機能を拡充し、業界全体の生産性・付加価値向上

ユニークなビジネスモデル (プロセス)

従来型のマーケットリサーチ会社



1. 調査設計

2. Web調査
画面作成

3. アンケート
実施

5. 精査・集計

レポート作成

サンプルパネル
提供会社



GMO
MARKET OBSERVER

GMO RESEARCH

ASIA CLOUD PANEL



RESEARCH

1. AI調査設計

2. Web調査
画面作成

3. アンケート
実施

4. パネル管理・
Cloud Panel利用

5. AI精査
・集計

AIレポート
作成

GMO Ask

依頼

1. 調査設計

事業会社

5. 精査・集計

レポート作成

納品

ユニークなビジネスモデル：業界最大規模アジアパネル

- アジア16の国と地域で5,876万人超の業界最大規模のパネルネットワークを構築
- 大型・複数ヶ国にまたがる案件に対応可能であり、競争力、提案力が高くなる
- 競争力の源泉であるアジアクラウドパネルを質量ともにさらに充実させることで、アジアの調査対応地域の深耕とエリアの拡大を進めます。

 infoQ GMO <https://infoq.jp/>

 日本
28,222,000

 中国大陸
19,155,000

 infoQ GMO <https://infoq.vn/>

 ベトナム
1,022,000

 韓国
822,000

 Z.com Research <https://knowledgeprovider.z.com/>

 インド
792,000

 香港
45,000

 Z.com Research GMO-Z.com ACE Co., Ltd. <https://mm.zresearch.asia/>

 ミャンマー
26,000

 台湾
981,000

 Z.com Research Net Design <https://research.z.com/th/>

 タイ
886,000

 インドネシア
3,836,000

 Z.com Research <https://sg.research.z.com/>


 シンガポール
56,000

 アラブ首長連邦
300

 フィリピン
1,469,000

 オーストラリア
112,000

 マレーシア
1,325,000

 ニューージーランド
12,000

アジア **16** ヶ国
5,876 万人

(2024年1月現在)

ユニークなビジネスモデル：スペシャルパネル

- 性別や年齢などの基本属性情報に加えアンケート回答データを元に趣味嗜好や自動車家電の保有状況、疾患などをデータベース化しアンケートのターゲティング配信を可能に



最適な
ターゲティング配信



無駄打ちなし！
効率的でスピーディー
コスト削減にも！



スペシャルパネル利用の
追加料金は一切なし！

スペシャルパネル属性

自動車保有率

オートバイ保有者

家電製品

携帯電話

お酒

タバコ

化粧品

キッズ（子供を持つ親）

学生

ビジネスパーソン

住宅

金融・資産

トラベル

ペット

BtoBパネル属性

ビジネスパーソン

職種

業種

年収

職位

決裁権

勤務先の年商

従業員数

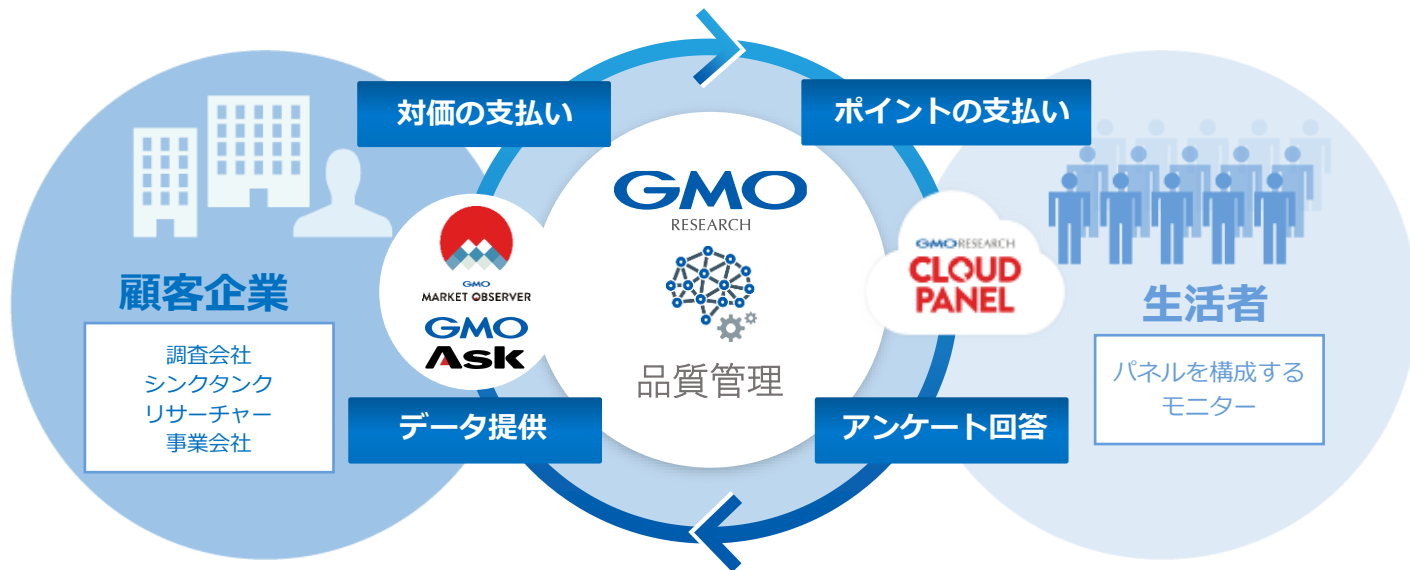
アンケートの回答をデータベース化

⇒ 蓄積される豊富なデータが毎年更新！
定期メンテナンスにより、高品質が継続

消費者の声を企業に届けるプラットフォーム

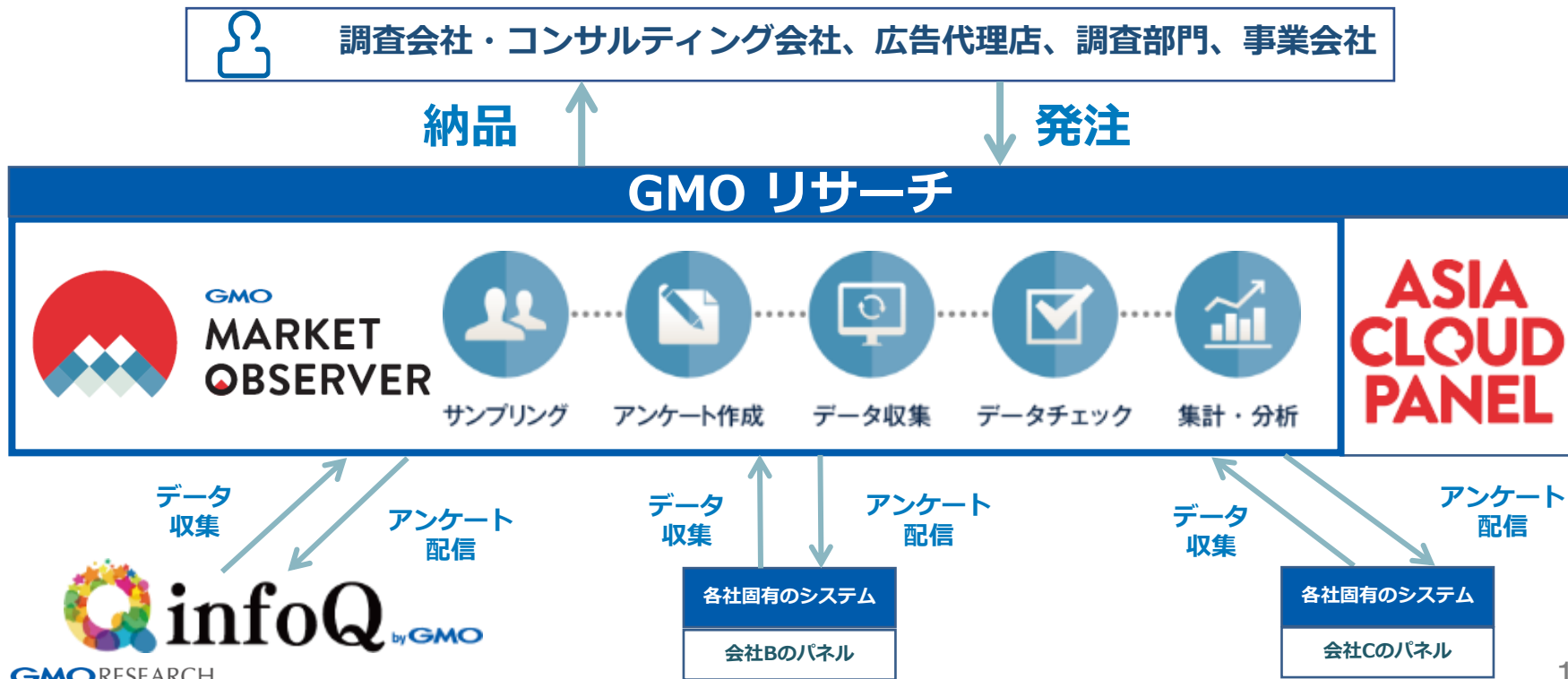
- アンケート調査を行う顧客企業とアンケート調査に回答するモニターを繋げるプラットフォームを提供

Audience Engagement Platform



調査会社向けプラットフォーム：Market Observer

- 顧客メリットとして、従来各社ごとに開発されていたインターネットリサーチツールを標準化し、低コストで提供



事業会社向けプラットフォーム：GMO Ask

- 自分でアンケートを作成し配信まで行える完全DIY型アンケートプラットフォーム



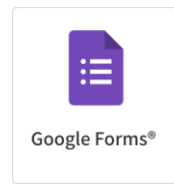
国内TOPクラスの
アンケートモニター
約2,500万人



サンプル提供可能数
検索機能



「1問×1回答×10円」



GoogleFormsまたは
GMO Ask内で設問作成

⇒ 市場の小型・ライトリサーチ需要の増加に合わせ、手軽なセルフ・サービスプラットフォーム活用へ



GMO RESEARCH

■注目機能ポイント

・AI活用機能「調査票AIサポート（β版）」を搭載

⇒ OpenAIが提供する「ChatGPT API」を活用し、AIが調査票の案を作成することで、ユーザーの作業を補助・効率化する機能

消費者側プラットフォーム : Asia Cloud Panel

↳ 消費者・回答者

- 会員を持つ企業にアンケートコンテンツを提供致します。

依頼日	アンケートNO.	アンケート名	謝礼ポイント	状況
2021/04/23	900615	WELCOMEアンケート	1ポイント	回答する

GMO RESEARCH
ASIA CLOUD PANEL
調査配信

■ 注目機能ポイント

- ・ 独自テクノロジーを駆使した品質管理
⇒ **Ghost Completes** を搭載
不正回答を排除
→ 事業の信頼性回復 & コスト改善

一般ユーザー



Ghost Completes



2023年通期決算 | 決算サマリー

- 売上高：ほぼ前年並み。
- 売上総利益：粗利率の大幅改善。
- 営業利益：プラットフォーム組織への組織体制構築も含め、増益。

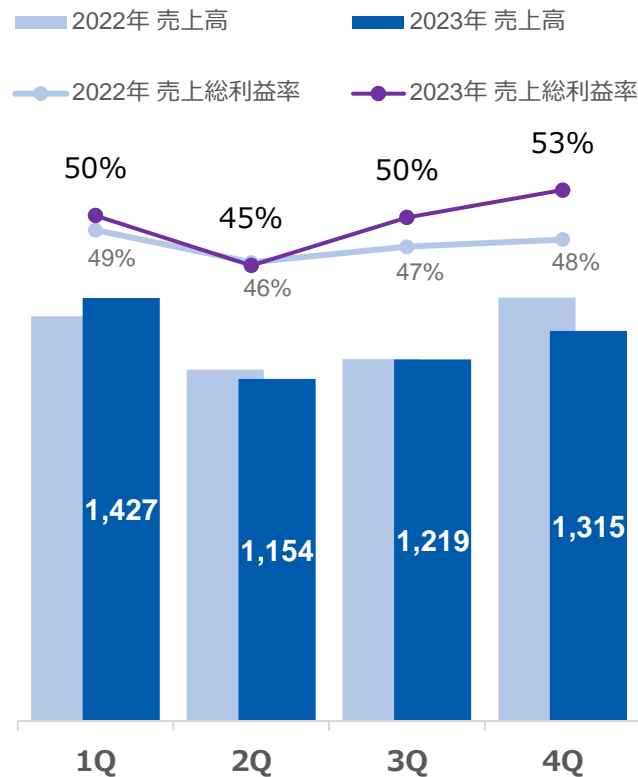
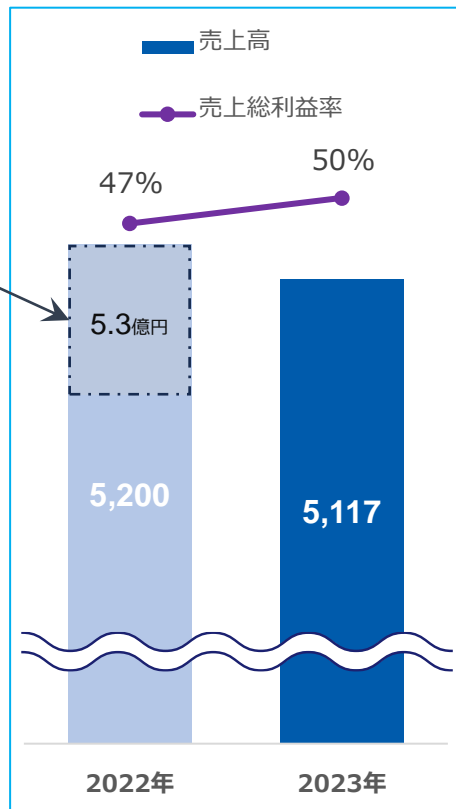
(単位：百万円)	2022 (1-12月)	2023 (1-12月)	増減額	増減率
売上高	5,200	5,117	▲83	▲1.6%
売上総利益	2,463	2,542	+78	+3.2%
営業利益	419	440	+20	+5.0%
経常利益	458	428	▲29	▲6.5%
最終利益	356	307	▲49	▲13.8%

過去最高
通期

2023年通期決算 | 売上高及び売上総利益率の推移

(単位：百万円)

- 売上は、年間で▲1.6%
業界全体のトレンド変更・
特殊要因が年間5.3億円分
含まれており、それらの影響
を除くと+9%の成長。
- 年間で+3%の粗利が改善。
3Qから売上減少に対して、
売上総利益の改善効果が実現。



2023年通期決算 |

業界全体のトレンド変更・特殊要因の影響概要

5.3億円の業界全体のトレンド変更・特殊要因

- ✓ 高原価案件の絞り込み (開始時期 前年対比影響額)

国内

22年3Q ~ 40百万円 → **▲40**

海外

グローバルパネル連携

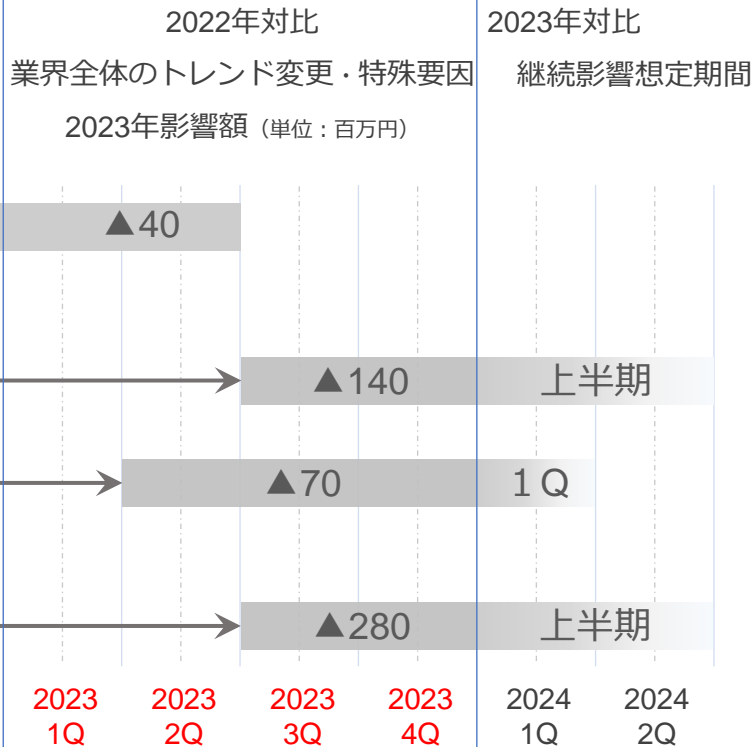
23年3Q ~ 140百万円 → **▲140** 上半期

中国・インド調査会社

23年1Q ~ 70百万円 → **▲70** 1Q

- ✓ 資本再編・特定大型案件の減少 (開始時期 前年対比影響額)

国内 23年3Q ~ 280百万円 → **▲280** 上半期



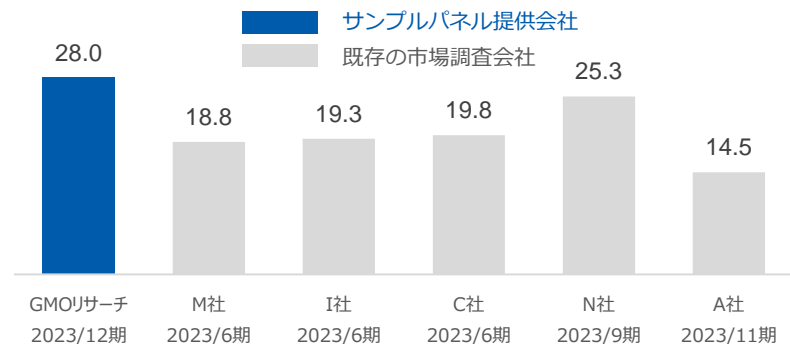
2023年通期決算 | 業界トップクラスの収益力

当社が属するサンプルパネル提供会社は既存の市場調査会社(*1)とは業態が違い、収益力(一人あたり売上高)が高く、スケールメリットが出やすい業態です。

一人あたり売上高 (*2)(*3)

(単位：百万円)

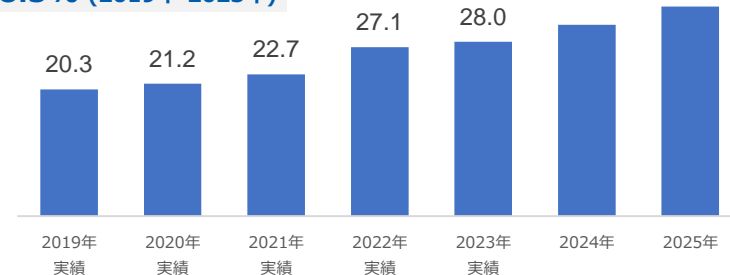
他社比較



(単位：百万円)

当社実績と今後の方針

平均成長率(CAGR)
8.3% (2019年-2023年)



(*1) 日本国内で上場するマーケティングリサーチサービスの提供会社
M社：株式会社マクロミル
I社：株式会社インテージホールディングス
C社：株式会社クロス・マーケティンググループ
N社：株式会社ネオマーケティング
A社：株式会社アスマーク

(*2) 比較対象会社の財務数値につきましては、各社が公表している有価証券報告書・四半期報告書に記載の数値によっております。

(*3) 従業員数を使用して計算しております。

2024年業績予想 | 売上高・営業利益・最終利益の予想

✓ 需要構造変化の動きに伴い：

✓ 国内：事業会社向け直接販売の強化・海外：グローバル調査会社への直接販売

✓ 売上増および粗利率改善による増収増益を見込む

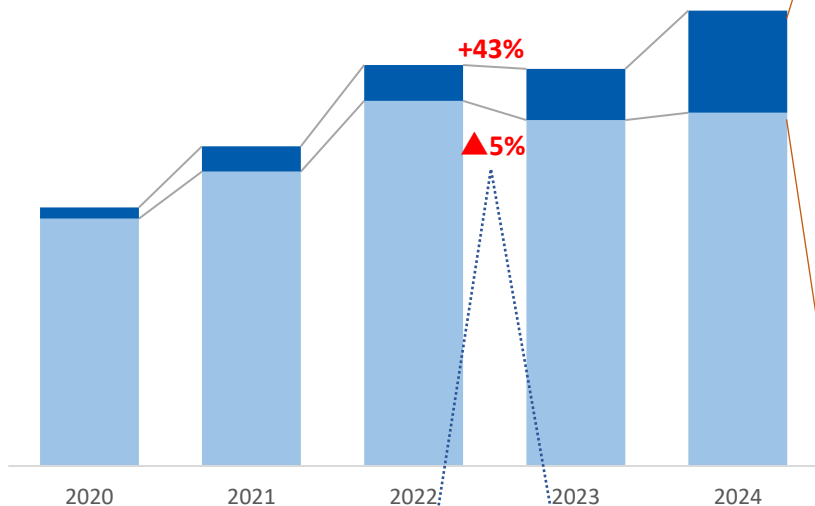
(単位：百万円)	2023 実績	2024 予想	増減額	増減率
売上高	5,117	5,746	+629	+12.3%
営業利益	440	502	+62	+14.1%
最終利益	307	342	+35	+11.4%

2024年業績予想 | 国内

国内は、プラットフォームを主軸にした事業会社向け売上を拡大

国内売上高推移

■ 調査会社 ■ 事業会社

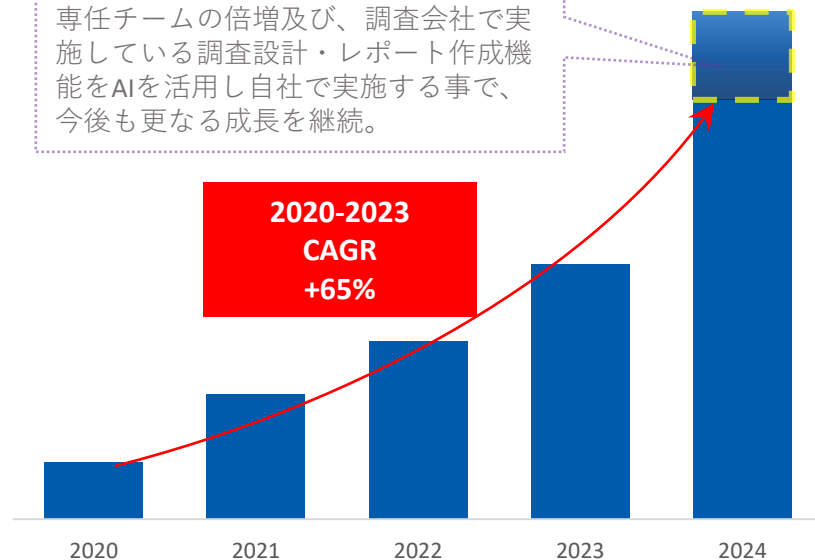


※調査会社向け業界トレンド変更・特殊要因
除く伸び率+4%

事業会社売上高推移

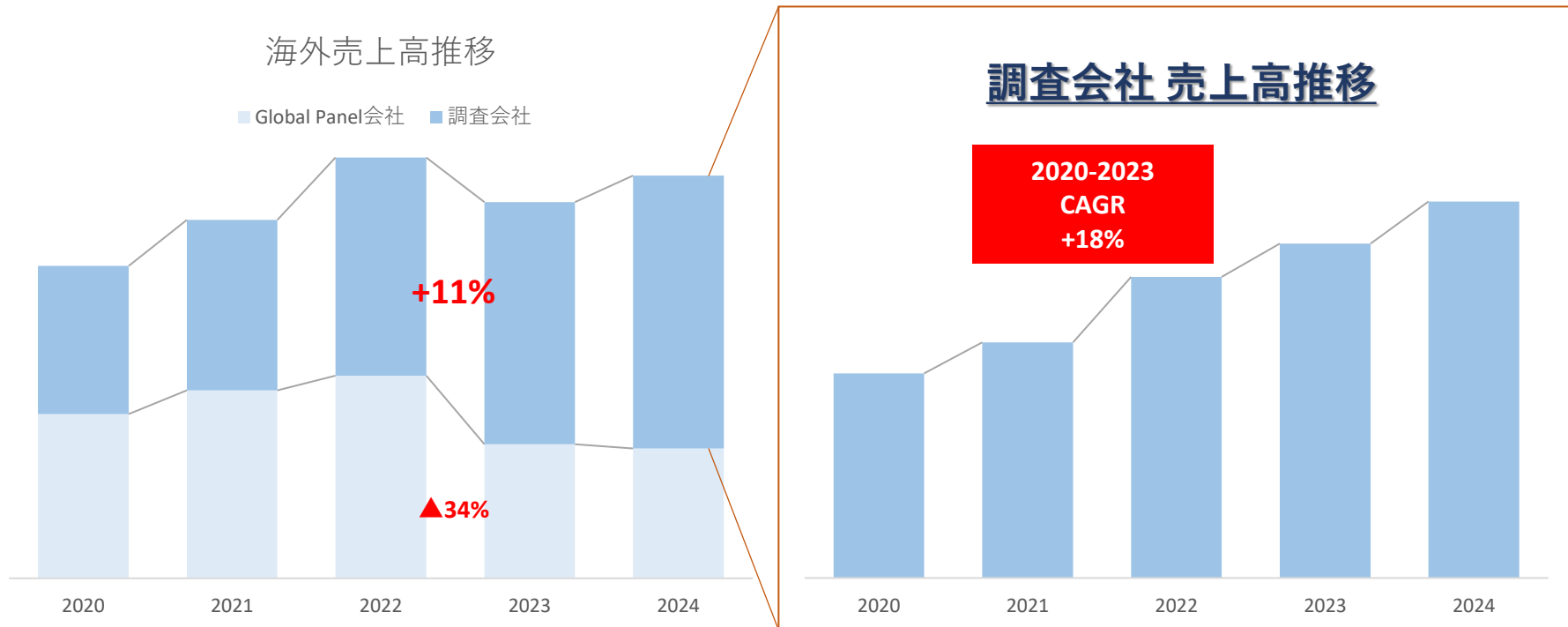
専任チームの倍増及び、調査会社で実施している調査設計・レポート作成機能をAIを活用し自社で実施する事で、今後も更なる成長を継続。

2020-2023
CAGR
+65%

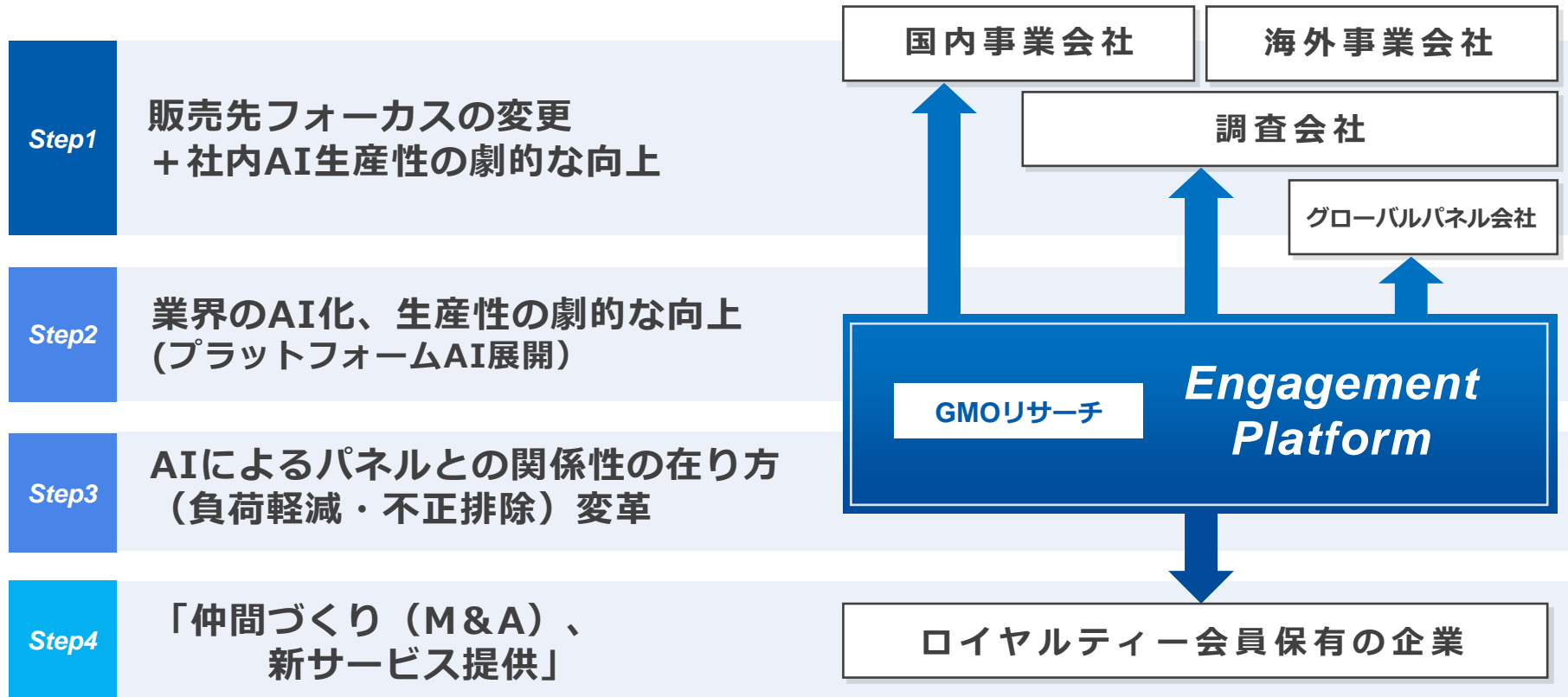


2024年業績予想 | 海外

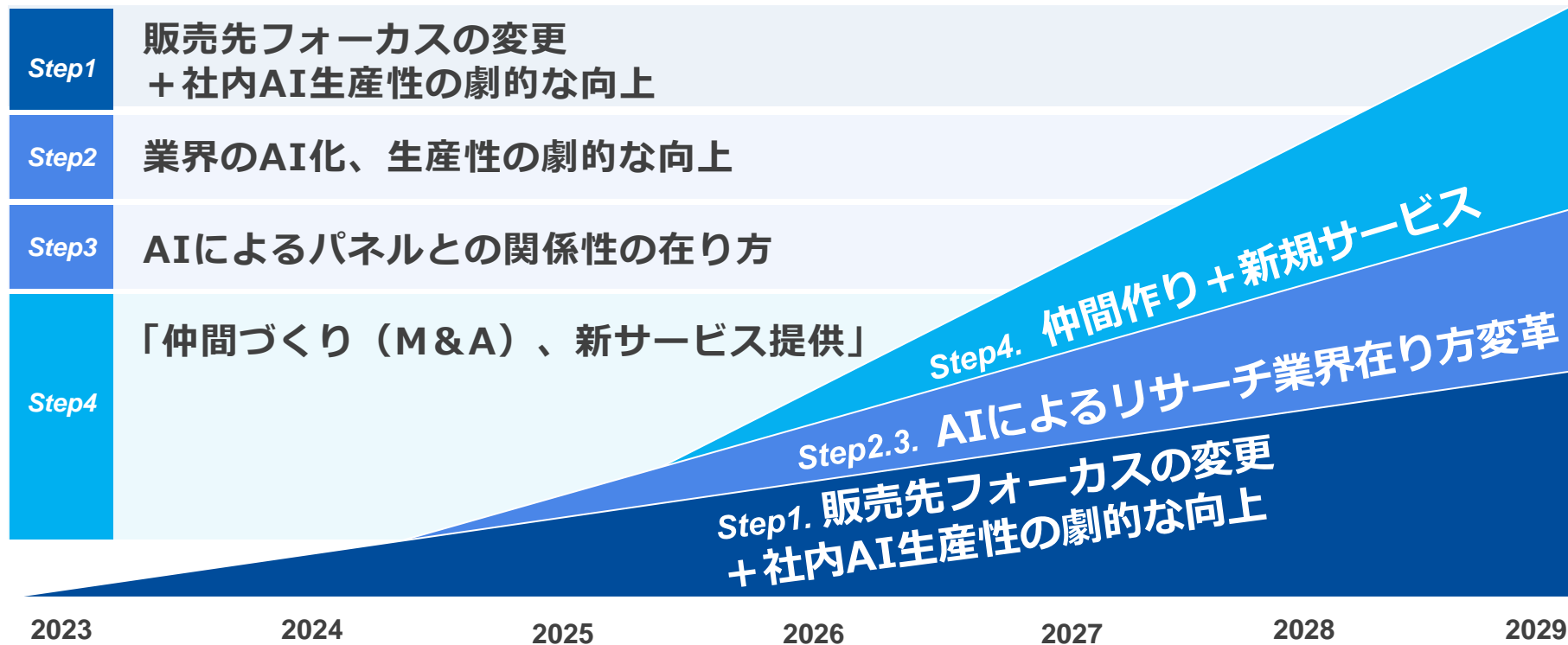
海外はグローバル調査会社への直接販売で売上を拡大



2024年事業戦略 | 当社の今後の成長ステップー概略



2024年事業戦略 | 当社の今後の成長ステップ-時間軸



当社フィロソフィー

想いを、世界に GMOリサーチ

～私たちは、生活者と企業の「想い」に向き合い
わくわくするアイデアやテクノロジーで「世界」につなぎ、
笑顔・感動の創造に貢献する～

想いを、世界に — GMOリサーチ

GMO RESEARCH

Engaging people around the world

本資料、および本説明会における質疑応答などにおける市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであります。
従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。